

NEDOの研究開発成果の新規形態による アウトカム発現事例に係る経済・環境等効果 の定量化手法に関する調査

説明資料 (公募の概要及び補足)

2020年7月

公募説明資料について



- 本資料は注意すべき点について、抜粋及び補足して説明したものです。
- 詳細については、公募要領及び仕様書の記載事項をご確認ください。

件名／調査概要

■ 件名

「NEDOの研究開発成果の新規形態によるアウトカム発現事例に係る経済・環境等効果の定量化手法に関する調査」

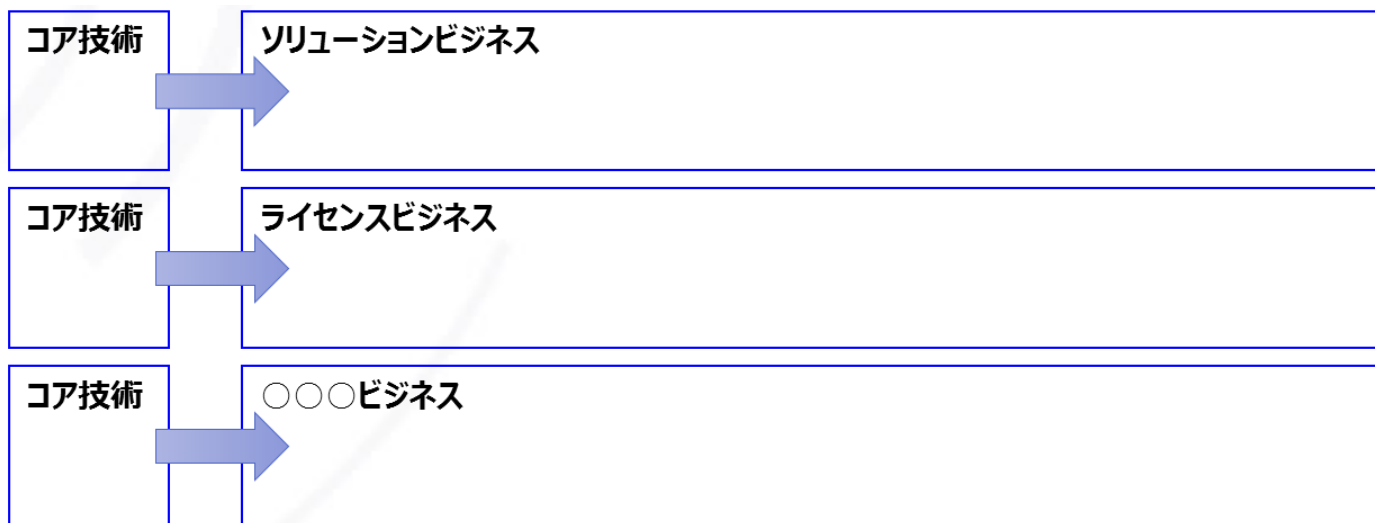
■ 調査概要（抜粋）

NEDOでは、NEDOプロジェクトから生み出された研究開発成果がコア技術として活用された製品・プロセス等を「NEDOインサイド製品」と定義している。これまでに、コア技術がハードとして具現化された製品・プロセス等（パッケージソフトを含む）を中心に調査し、119製品を選定してきた。

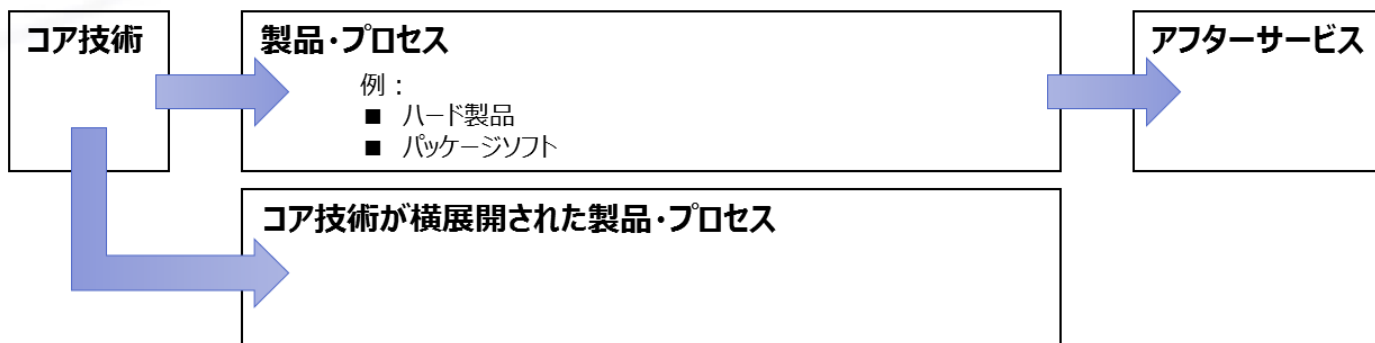
本調査では、近年のビジネスモデルの変化を鑑み、NEDOプロジェクトの研究開発成果が**ハード以外の新規形態として**発現した（あるいは今後発現する見込みの）事例を把握すると共に、それらの経済・環境等効果の定量化を試行する。

補足 調査の対象範囲(イメージ)

【本調査】で事例を収集したい対象



参考：「NEDOの研究開発成果が活用された製品・プロセス・サービス等に係る効果・便益の把握に関する調査」の対象



(1) NEDOプロジェクトの成果がハード以外の形態として発現した事例の把握

NEDOプロジェクトの研究開発成果が、**ハード以外の形態**(例:ソリューションビジネス、ライセンスビジネス、プラットフォームビジネス等)として**発現した**(あるいは今後発現する見込みの)**事例を収集**する。事例の収集にあたっては、各種文献調査や事業者へのヒアリング等を行う。

(2) NEDOの研究開発成果の新規形態によるアウトカム発現事例に係る経済・環境等効果の試算

(1)で収集した事例のうち、**代表的な3例程度を対象とし、国内外を対象とする経済効果や環境効果等を試算**する。試算にあたっては、各種文献調査や有識者へのヒアリング等に基づき、**複数の定量化手法を試行し、結果を比較**する。なお、定量化手法の一つにはNEDOインサイド製品に係る既存の定量化手法を含むこととする。

(3) 新規形態によるアウトカム発現事例に係る経済・環境等効果試算時の論点の整理

上記(1)及び(2)を通じ、判明した効果試算時の**必要事項や考慮すべき事項等を整理**する。

スケジュールと予算

■ 調査期間

NEDOが指定する日から2021年3月19日まで

■ 予算額

2,000万円以内

■ 報告書提出期限

2021年3月19日

- ・提出部数： 電子媒体(PDFファイル形式) 1枚
※各報告書に含めるべき範囲については別途指示。
- ・提出方法： 「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」
に従って提出のこと。

打ち合わせと報告

■ 調査の進捗状況

NEDOの求めに応じて随時報告する(2回/月程度)とともに、NEDOの求めに応じて、NEDOが設置する追跡調査・評価分科会で報告を行い、本分科会でのコメントを調査に反映させる。

■ 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

応募資格



次のa.からd.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

- a. 当該技術又は関連技術についての調査実績を有し、かつ、調査目標の達成及び調査計画の遂行に必要な組織、人員等を有していること。
- b. 当該調査業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。
- c. NEDOが調査を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること
- d. 個人情報及び企業の技術情報を取得するにあたり、秘密情報保護の観点から、秘密情報の取扱いに関する社内規程等が整備されていること。

提出期限及び提出先

■提出期限 2020年8月5日(水)正午必着

なお、NEDO公式Twitterをフォローいただきますと、ウェブサイトに掲載された最新の公募情報に関するお知らせをTwitterにて確認できます。ぜひフォローいただき、御活用ください。

<http://www.nedo.go.jp/nedomail/index.html>

https://twitter.com/nedo_info

■提出先

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

評価部 須永、宮嶋、植山、上坂

〒212-8554

神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー20階

※持参の場合は、16階「総合案内」で受付を行い受付の指示に従ってください。

■ 提出方法

- a. 応募者は本要領に従い提案書類3部(正1部、写2部)を作成し、「4. 提案期限及び提出先」に基づいて御提出ください。なお、FAX及びE-mailでの提案書類の提出は受け付けられません。

- b. 次の公募関連書類がダウンロードできますので、御参照ください。
 - ・公募要領(PDF)
 - ・仕様書(PDF)
 - ・提案書類(PDF)
 - ・提案書類(別紙1)提案書の様式(WORD)
 - ・提案書類(別紙2)提案書類受理票(WORD)
 - ・契約に係る情報の公表について(PDF)
 - ・追跡調査・評価業務に係る特別約款
 - ・調査委託契約書(案)

<http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>

新型コロナウイルス感染症の影響により、提案書類への押印が提出期限までに完了しない場合、全法人または一部法人が未押印の提案書類でも受け付けることとします。ただし、8月17日(月)までに、改めて押印済みの表紙をご提出ください。その際、提案内容は変更できません。

■ 審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんのであらかじめ御了承ください。

■ 審査基準

- a. 提案内容がNEDOの意図と合致していること。
- b. 本調査に係る問題点・課題を把握し、解決方法が優れていること。
- c. 調査の方法、内容等が優れていること。
- d. 調査の経済性が優れていること。
- e. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- f. 当該調査を行う体制が整っていること。
- g. 経営基盤が確立していること。
- h. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- i. 委託業務管理上NEDOの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有すること。(※ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況に対しては加点評価)

問い合わせ



本公募に関するお問い合わせは、下記までFAX又はE-MAILにて
お願いします。なお、お問い合わせの内容に応じて、公平を期すた
めに回答を本公募のウェブサイト上で公開する場合があります。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

評価部 須永、宮嶋、植山、上坂

FAX: 044-520-5162

E-MAIL: tsuiseki@nedo.go.jp

ご応募をお待ちしております